

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和3年度 第1回バイオマス分科会

～地産地消型メタン発酵システムの現状と事業性～

バイオマスは再生可能エネルギーの中でも小規模ながら安定した電源として、また地域資源を活用した熱電併給可能なエネルギー源として、さらには、地域の持続的な発展に貢献する電源の一つとして大きく期待されています。

令和3年度第1回バイオマス分科会では、福島県内の地域企業も取り組んでいるメタン発酵システムに焦点をあて、運用の現状、そこから見えた解決すべき課題、そして事業性について紹介、議論してまいります。SDGsの一翼を担うバイオマス・メタン発酵システムの利活用や導入に関心をお持ちの会員企業の皆様、市町村・団体の皆様にとって有意義な機会となれば幸いです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【概要】

日時 令和3年7月6日（火） 14:00～16:00

場所 Web開催（Zoom使用）※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

次第

1. 開会あいさつ14:00～14:05
福島県再エネ関連産業推進研究会 バイオマス分科会長 大場 真

2. バイオマスセミナー

①「地域持続性を高めるバイオマス-国立環境研究所の県内外での取り組み」14:05～14:15
国立研究開発法人国立環境研究所
気候変動適応センター 主席研究員 大場 真

②「最新の研究に基づいた、バイオガスシステムの投入原料選定のポイント」14:15～14:50
国立研究開発法人国立環境研究所 資源循環領域 主任研究員 小林 拓朗 氏

<休 憩>14:50～14:55

③「建物内小規模バイオガスシステムについて
（ハルカスの事例+高油分のガス化）」14:55～15:30
株式会社竹中工務店 技術研究所
環境・社会研究部 地球環境G 主任 奈良 知幸 氏

④「いわきバイオマス発電所の運用状況と、
畜産系小型メタン発酵の事業化に向けた取り組み」15:30～16:00
共栄株式会社 常務執行役員 鈴木 久伸 氏

3. 閉 会16:00

4. 申込締切 令和3年7月1日（木）までにお申し込みください

5. 募集定員 Web100名（先着順、定員になり次第終了）

6. 参加費用 無料

【お申込み方法】

当研究会にご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、メールでお申し込みください。

【お申込み・お問合せ】

公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp





送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま 行き

E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp

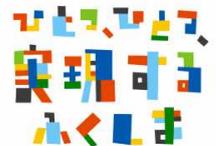
**福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
令和3年度 第1回バイオマス分科会 参加申込書**

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail

※ E-mailは、参加する際のメールアドレスをご記入ください。

※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

申込締切日：令和3年7月1日（木）



◆ 事務局・お問い合わせ

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和3年度 第1回バイオマス分科会

～地産地消型メタン発酵システムの現状と事業性～

バイオマスは再生可能エネルギーの中でも小規模ながら安定した電源として、また地域資源を活用した熱電併給可能なエネルギー源として、さらには、地域の持続的な発展に貢献する電源の一つとして大きく期待されています。

令和3年度第1回バイオマス分科会では、福島県内の地域企業も取り組んでいるメタン発酵システムに焦点をあて、運用の現状、そこから見えた解決すべき課題、そして事業性について紹介、議論してまいります。SDGsの一翼を担うバイオマス・メタン発酵システムの利活用や導入に関心をお持ちの会員企業の皆様、市町村・団体の皆様にとって有意義な機会となれば幸いです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【概要】

日時 令和3年7月6日（火）14：00～16：00

場所 Web開催（Zoom使用）※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

次第

1. 開会あいさつ14:00～14:05
福島県再エネ関連産業推進研究会 バイオマス分科会長 大場 真
2. バイオマスセミナー
①「地域持続性を高めるバイオマス-国立環境研究所の県内外での取り組み」14:05～14:15
国立研究開発法人国立環境研究所
気候変動適応センター 主席研究員 大場 真
②「最新の研究に基づいた、バイオガスシステムの投入原料選定のポイント」14:15～14:50
国立研究開発法人国立環境研究所 資源循環領域 主任研究員 小林 拓朗 氏
<休 憩>14:50～14:55
③「建物内小規模バイオガスシステムについて
（ハルカスの事例+高油分のガス化）」14:55～15:30
株式会社竹中工務店 技術研究所
環境・社会研究部 地球環境G 主任 奈良 知幸 氏
④「いわきバイオマス発電所の運用状況と、
畜産系小型メタン発酵の事業化に向けた取り組み」15:30～16:00
共栄株式会社 常務執行役員 鈴木 久伸 氏
3. 閉 会16:00
4. 申込締切 令和3年7月1日（木）までにお申し込みください
5. 募集定員 Web100名（先着順、定員になり次第終了）
6. 参加費用 無料

【お申込み方法】

当研究会にご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、メールでお申し込みください。

【お申込み・お問合せ】

公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp





送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま 行き

E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp

**福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
令和3年度 第1回バイオマス分科会 参加申込書**

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail

※ E-mailは、参加する際のメールアドレスをご記入ください。

※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

申込締切日：令和3年7月1日（木）



◆ 事務局・お問い合わせ

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和3年度 第1回バイオマス分科会

～地産地消型メタン発酵システムの現状と事業性～

バイオマスは再生可能エネルギーの中でも小規模ながら安定した電源として、また地域資源を活用した熱電併給可能なエネルギー源として、さらには、地域の持続的な発展に貢献する電源の一つとして大きく期待されています。

令和3年度第1回バイオマス分科会では、福島県内の地域企業も取り組んでいるメタン発酵システムに焦点をあて、運用の現状、そこから見えた解決すべき課題、そして事業性について紹介、議論してまいります。SDGsの一翼を担うバイオマス・メタン発酵システムの利活用や導入に関心をお持ちの会員企業の皆様、市町村・団体の皆様にとって有意義な機会となれば幸いです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【概要】

日時 令和3年7月6日（火）14:00～16:00

場所 Web開催（Zoom使用）※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

次第

1. 開会あいさつ14:00～14:05
福島県再エネ関連産業推進研究会 バイオマス分科会長 大場 真

2. バイオマスセミナー

①「地域持続性を高めるバイオマス-国立環境研究所の県内外での取り組み」14:05～14:15
国立研究開発法人国立環境研究所
気候変動適応センター 主席研究員 大場 真

②「最新の研究に基づいた、バイオガスシステムの投入原料選定のポイント」14:15～14:50
国立研究開発法人国立環境研究所 資源循環領域 主任研究員 小林 拓朗 氏

<休 憩>14:50～14:55

③「建物内小規模バイオガスシステムについて
（ハルカスの事例+高油分のガス化）」14:55～15:30
株式会社竹中工務店 技術研究所
環境・社会研究部 地球環境G 主任 奈良 知幸 氏

④「いわきバイオマス発電所の運用状況と、
畜産系小型メタン発酵の事業化に向けた取り組み」15:30～16:00
共栄株式会社 常務執行役員 鈴木 久伸 氏

3. 閉 会16:00

4. 申込締切 令和3年7月1日（木）までにお申し込みください

5. 募集定員 Web100名（先着順、定員になり次第終了）

6. 参加費用 無料

【お申込み方法】

当研究会にご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、メールでお申し込みください。

【お申込み・お問合せ】

公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp





送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま 行き

E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp

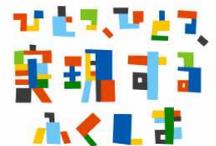
**福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
令和3年度 第1回バイオマス分科会 参加申込書**

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail

※ E-mailは、参加する際のメールアドレスをご記入ください。

※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

申込締切日：令和3年7月1日（木）



◆ 事務局・お問い合わせ

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和3年度 第1回バイオマス分科会

～地産地消型メタン発酵システムの現状と事業性～

バイオマスは再生可能エネルギーの中でも小規模ながら安定した電源として、また地域資源を活用した熱電併給可能なエネルギー源として、さらには、地域の持続的な発展に貢献する電源の一つとして大きく期待されています。

令和3年度第1回バイオマス分科会では、福島県内の地域企業も取り組んでいるメタン発酵システムに焦点をあて、運用の現状、そこから見えた解決すべき課題、そして事業性について紹介、議論してまいります。SDGsの一翼を担うバイオマス・メタン発酵システムの利活用や導入に関心をお持ちの会員企業の皆様、市町村・団体の皆様にとって有意義な機会となれば幸いです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【概要】

日時 令和3年7月6日（火）14:00～16:00

場所 Web開催（Zoom使用）※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

次第

1. 開会あいさつ14:00～14:05
福島県再エネ関連産業推進研究会 バイオマス分科会長 大場 真
2. バイオマスセミナー
①「地域持続性を高めるバイオマス-国立環境研究所の県内外での取り組み」14:05～14:15
国立研究開発法人国立環境研究所
気候変動適応センター 主席研究員 大場 真
②「最新の研究に基づいた、バイオガスシステムの投入原料選定のポイント」14:15～14:50
国立研究開発法人国立環境研究所 資源循環領域 主任研究員 小林 拓朗 氏
<休 憩>14:50～14:55
③「建物内小規模バイオガスシステムについて
（ハルカスの事例+高油分のガス化）」14:55～15:30
株式会社竹中工務店 技術研究所
環境・社会研究部 地球環境G 主任 奈良 知幸 氏
④「いわきバイオマス発電所の運用状況と、
畜産系小型メタン発酵の事業化に向けた取り組み」15:30～16:00
共栄株式会社 常務執行役員 鈴木 久伸 氏
3. 閉 会16:00
4. 申込締切 令和3年7月1日（木）までにお申し込みください
5. 募集定員 Web100名（先着順、定員になり次第終了）
6. 参加費用 無料

【お申込み方法】

当研究会にご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、メールでお申し込みください。

【お申込み・お問合せ】

公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp





送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま 行き

E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp

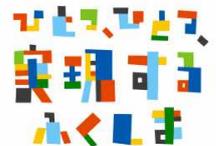
**福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
令和3年度 第1回バイオマス分科会 参加申込書**

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail

※ E-mailは、参加する際のメールアドレスをご記入ください。

※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

申込締切日：令和3年7月1日（木）



◆ 事務局・お問い合わせ

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和3年度 第1回バイオマス分科会

～地産地消型メタン発酵システムの現状と事業性～

バイオマスは再生可能エネルギーの中でも小規模ながら安定した電源として、また地域資源を活用した熱電併給可能なエネルギー源として、さらには、地域の持続的な発展に貢献する電源の一つとして大きく期待されています。

令和3年度第1回バイオマス分科会では、福島県内の地域企業も取り組んでいるメタン発酵システムに焦点をあて、運用の現状、そこから見えた解決すべき課題、そして事業性について紹介、議論してまいります。SDGsの一翼を担うバイオマス・メタン発酵システムの利活用や導入に関心をお持ちの会員企業の皆様、市町村・団体の皆様にとって有意義な機会となれば幸いです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【概要】

日時 令和3年7月6日（火）14:00～16:00

場所 Web開催（Zoom使用）※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

次第

1. 開会あいさつ14:00～14:05
福島県再エネ関連産業推進研究会 バイオマス分科会長 大場 真
2. バイオマスセミナー
①「地域持続性を高めるバイオマス-国立環境研究所の県内外での取り組み」14:05～14:15
国立研究開発法人国立環境研究所
気候変動適応センター 主席研究員 大場 真
②「最新の研究に基づいた、バイオガスシステムの投入原料選定のポイント」14:15～14:50
国立研究開発法人国立環境研究所 資源循環領域 主任研究員 小林 拓朗 氏
<休 憩>14:50～14:55
③「建物内小規模バイオガスシステムについて
（ハルカスの事例+高油分のガス化）」14:55～15:30
株式会社竹中工務店 技術研究所
環境・社会研究部 地球環境G 主任 奈良 知幸 氏
④「いわきバイオマス発電所の運用状況と、
畜産系小型メタン発酵の事業化に向けた取り組み」15:30～16:00
共栄株式会社 常務執行役員 鈴木 久伸 氏
3. 閉 会16:00
4. 申込締切 令和3年7月1日（木）までにお申し込みください
5. 募集定員 Web100名（先着順、定員になり次第終了）
6. 参加費用 無料

【お申込み方法】

当研究会にご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、メールでお申し込みください。

【お申込み・お問合せ】

公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp





送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま 行き

E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp

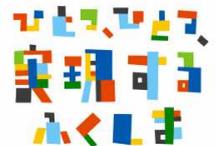
**福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
令和3年度 第1回バイオマス分科会 参加申込書**

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail

※ E-mailは、参加する際のメールアドレスをご記入ください。

※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

申込締切日：令和3年7月1日（木）



◆ 事務局・お問い合わせ

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和3年度 第1回バイオマス分科会

～地産地消型メタン発酵システムの現状と事業性～

バイオマスは再生可能エネルギーの中でも小規模ながら安定した電源として、また地域資源を活用した熱電併給可能なエネルギー源として、さらには、地域の持続的な発展に貢献する電源の一つとして大きく期待されています。

令和3年度第1回バイオマス分科会では、福島県内の地域企業も取り組んでいるメタン発酵システムに焦点をあて、運用の現状、そこから見えた解決すべき課題、そして事業性について紹介、議論してまいります。SDGsの一翼を担うバイオマス・メタン発酵システムの利活用や導入に関心をお持ちの会員企業の皆様、市町村・団体の皆様にとって有意義な機会となれば幸いです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【概要】

日時 令和3年7月6日（火）14：00～16:00

場所 Web開催（Zoom使用）※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

次第

1. 開会あいさつ14:00～14:05
福島県再エネ関連産業推進研究会 バイオマス分科会長 大場 真

2. バイオマスセミナー

①「地域持続性を高めるバイオマス-国立環境研究所の県内外での取り組み」14:05～14:15
国立研究開発法人国立環境研究所
気候変動適応センター 主席研究員 大場 真

②「最新の研究に基づいた、バイオガスシステムの投入原料選定のポイント」14:15～14:50
国立研究開発法人国立環境研究所 資源循環領域 主任研究員 小林 拓朗 氏

<休 憩>14:50～14:55

③「建物内小規模バイオガスシステムについて
（ハルカスの事例+高油分のガス化）」14:55～15:30
株式会社竹中工務店 技術研究所
環境・社会研究部 地球環境G 主任 奈良 知幸 氏

④「いわきバイオマス発電所の運用状況と、
畜産系小型メタン発酵の事業化に向けた取り組み」15:30～16:00
共栄株式会社 常務執行役員 鈴木 久伸 氏

3. 閉 会16:00

4. 申込締切 令和3年7月1日（木）までにお申し込みください

5. 募集定員 Web100名（先着順、定員になり次第終了）

6. 参加費用 無料

【お申込み方法】

当研究会にご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、メールでお申し込みください。

【お申込み・お問合せ】

公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp





送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま 行き

E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp

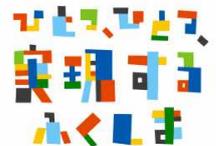
**福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
令和3年度 第1回バイオマス分科会 参加申込書**

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail

※ E-mailは、参加する際のメールアドレスをご記入ください。

※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

申込締切日：令和3年7月1日（木）



◆ 事務局・お問い合わせ

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和3年度 第1回バイオマス分科会

～地産地消型メタン発酵システムの現状と事業性～

バイオマスは再生可能エネルギーの中でも小規模ながら安定した電源として、また地域資源を活用した熱電併給可能なエネルギー源として、さらには、地域の持続的な発展に貢献する電源の一つとして大きく期待されています。

令和3年度第1回バイオマス分科会では、福島県内の地域企業も取り組んでいるメタン発酵システムに焦点をあて、運用の現状、そこから見えた解決すべき課題、そして事業性について紹介、議論してまいります。SDGsの一翼を担うバイオマス・メタン発酵システムの利活用や導入に関心をお持ちの会員企業の皆様、市町村・団体の皆様にとって有意義な機会となれば幸いです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【概要】

日時 令和3年7月6日（火）14：00～16:00

場所 Web開催（Zoom使用）※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

次第

1. 開会あいさつ14:00～14:05
福島県再エネ関連産業推進研究会 バイオマス分科会長 大場 真

2. バイオマスセミナー

①「地域持続性を高めるバイオマス-国立環境研究所の県内外での取り組み」14:05～14:15
国立研究開発法人国立環境研究所
気候変動適応センター 主席研究員 大場 真

②「最新の研究に基づいた、バイオガスシステムの投入原料選定のポイント」14:15～14:50
国立研究開発法人国立環境研究所 資源循環領域 主任研究員 小林 拓朗 氏

<休 憩>14:50～14:55

③「建物内小規模バイオガスシステムについて
（ハルカスの事例+高油分のガス化）」14:55～15:30
株式会社竹中工務店 技術研究所
環境・社会研究部 地球環境G 主任 奈良 知幸 氏

④「いわきバイオマス発電所の運用状況と、
畜産系小型メタン発酵の事業化に向けた取り組み」15:30～16:00
共栄株式会社 常務執行役員 鈴木 久伸 氏

3. 閉 会16:00

4. 申込締切 令和3年7月1日（木）までにお申し込みください

5. 募集定員 Web100名（先着順、定員になり次第終了）

6. 参加費用 無料

【お申込み方法】

当研究会にご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、メールでお申し込みください。

【お申込み・お問合せ】

公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp





送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま 行き

E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp

**福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
令和3年度 第1回バイオマス分科会 参加申込書**

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail

※ E-mailは、参加する際のメールアドレスをご記入ください。

※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

申込締切日：令和3年7月1日（木）



◆ 事務局・お問い合わせ

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和3年度 第1回バイオマス分科会

～地産地消型メタン発酵システムの現状と事業性～

バイオマスは再生可能エネルギーの中でも小規模ながら安定した電源として、また地域資源を活用した熱電併給可能なエネルギー源として、さらには、地域の持続的な発展に貢献する電源の一つとして大きく期待されています。

令和3年度第1回バイオマス分科会では、福島県内の地域企業も取り組んでいるメタン発酵システムに焦点をあて、運用の現状、そこから見えた解決すべき課題、そして事業性について紹介、議論してまいります。SDGsの一翼を担うバイオマス・メタン発酵システムの利活用や導入に関心をお持ちの会員企業の皆様、市町村・団体の皆様にとって有意義な機会となれば幸いです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【概要】

日時 令和3年7月6日（火）14：00～16:00

場所 Web開催（Zoom使用）※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

次第

1. 開会あいさつ14:00～14:05
福島県再エネ関連産業推進研究会 バイオマス分科会長 大場 真

2. バイオマスセミナー

①「地域持続性を高めるバイオマス-国立環境研究所の県内外での取り組み」14:05～14:15
国立研究開発法人国立環境研究所
気候変動適応センター 主席研究員 大場 真

②「最新の研究に基づいた、バイオガスシステムの投入原料選定のポイント」14:15～14:50
国立研究開発法人国立環境研究所 資源循環領域 主任研究員 小林 拓朗 氏

<休 憩>14:50～14:55

③「建物内小規模バイオガスシステムについて
（ハルカスの事例+高油分のガス化）」14:55～15:30
株式会社竹中工務店 技術研究所
環境・社会研究部 地球環境G 主任 奈良 知幸 氏

④「いわきバイオマス発電所の運用状況と、
畜産系小型メタン発酵の事業化に向けた取り組み」15:30～16:00
共栄株式会社 常務執行役員 鈴木 久伸 氏

3. 閉 会16:00

4. 申込締切 令和3年7月1日（木）までにお申し込みください

5. 募集定員 Web100名（先着順、定員になり次第終了）

6. 参加費用 無料

【お申込み方法】

当研究会にご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、メールでお申し込みください。

【お申込み・お問合せ】

公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp





送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま 行き

E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp

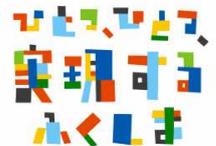
**福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
令和3年度 第1回バイオマス分科会 参加申込書**

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail

※ E-mailは、参加する際のメールアドレスをご記入ください。

※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

申込締切日：令和3年7月1日（木）



◆ 事務局・お問い合わせ

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和3年度 第1回バイオマス分科会

～地産地消型メタン発酵システムの現状と事業性～

バイオマスは再生可能エネルギーの中でも小規模ながら安定した電源として、また地域資源を活用した熱電併給可能なエネルギー源として、さらには、地域の持続的な発展に貢献する電源の一つとして大きく期待されています。

令和3年度第1回バイオマス分科会では、福島県内の地域企業も取り組んでいるメタン発酵システムに焦点をあて、運用の現状、そこから見えた解決すべき課題、そして事業性について紹介、議論してまいります。SDGsの一翼を担うバイオマス・メタン発酵システムの利活用や導入に関心をお持ちの会員企業の皆様、市町村・団体の皆様にとって有意義な機会となれば幸いです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【概要】

日時 令和3年7月6日（火）14:00～16:00

場所 Web開催（Zoom使用）※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

次第

1. 開会あいさつ14:00～14:05
福島県再エネ関連産業推進研究会 バイオマス分科会長 大場 真
2. バイオマスセミナー
①「地域持続性を高めるバイオマス-国立環境研究所の県内外での取り組み」14:05～14:15
国立研究開発法人国立環境研究所
気候変動適応センター 主席研究員 大場 真
②「最新の研究に基づいた、バイオガスシステムの投入原料選定のポイント」14:15～14:50
国立研究開発法人国立環境研究所 資源循環領域 主任研究員 小林 拓朗 氏
<休 憩>14:50～14:55
③「建物内小規模バイオガスシステムについて
（ハルカスの事例+高油分のガス化）」14:55～15:30
株式会社竹中工務店 技術研究所
環境・社会研究部 地球環境G 主任 奈良 知幸 氏
④「いわきバイオマス発電所の運用状況と、
畜産系小型メタン発酵の事業化に向けた取り組み」15:30～16:00
共栄株式会社 常務執行役員 鈴木 久伸 氏
3. 閉 会16:00
4. 申込締切 令和3年7月1日（木）までにお申し込みください
5. 募集定員 Web100名（先着順、定員になり次第終了）
6. 参加費用 無料

【お申込み方法】

当研究会にご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、メールでお申し込みください。

【お申込み・お問合せ】

公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp





送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま 行き

E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp

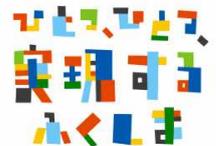
**福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
令和3年度 第1回バイオマス分科会 参加申込書**

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail

※ E-mailは、参加する際のメールアドレスをご記入ください。

※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

申込締切日：令和3年7月1日（木）



◆ 事務局・お問い合わせ

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和3年度 第1回バイオマス分科会

～地産地消型メタン発酵システムの現状と事業性～

バイオマスは再生可能エネルギーの中でも小規模ながら安定した電源として、また地域資源を活用した熱電併給可能なエネルギー源として、さらには、地域の持続的な発展に貢献する電源の一つとして大きく期待されています。

令和3年度第1回バイオマス分科会では、福島県内の地域企業も取り組んでいるメタン発酵システムに焦点をあて、運用の現状、そこから見えた解決すべき課題、そして事業性について紹介、議論してまいります。SDGsの一翼を担うバイオマス・メタン発酵システムの利活用や導入に関心をお持ちの会員企業の皆様、市町村・団体の皆様にとって有意義な機会となれば幸いです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【概要】

日時 令和3年7月6日（火）14：00～16:00

場所 Web開催（Zoom使用）※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

次第

1. 開会あいさつ14:00～14:05
福島県再エネ関連産業推進研究会 バイオマス分科会長 大場 真
2. バイオマスセミナー
①「地域持続性を高めるバイオマス-国立環境研究所の県内外での取り組み」14:05～14:15
国立研究開発法人国立環境研究所
気候変動適応センター 主席研究員 大場 真
②「最新の研究に基づいた、バイオガスシステムの投入原料選定のポイント」14:15～14:50
国立研究開発法人国立環境研究所 資源循環領域 主任研究員 小林 拓朗 氏
<休 憩>14:50～14:55
③「建物内小規模バイオガスシステムについて
(ハルカスの事例+高油分のガス化)」14:55～15:30
株式会社竹中工務店 技術研究所
環境・社会研究部 地球環境G 主任 奈良 知幸 氏
④「いわきバイオマス発電所の運用状況と、
畜産系小型メタン発酵の事業化に向けた取り組み」15:30～16:00
共栄株式会社 常務執行役員 鈴木 久伸 氏
3. 閉 会16:00
4. 申込締切 令和3年7月1日（木）までにお申し込みください
5. 募集定員 Web100名（先着順、定員になり次第終了）
6. 参加費用 無料

【お申込み方法】

当研究会にご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、メールでお申し込みください。

【お申込み・お問合せ】

公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp





送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま 行き

E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp

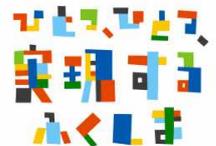
**福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
令和3年度 第1回バイオマス分科会 参加申込書**

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail

※ E-mailは、参加する際のメールアドレスをご記入ください。

※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

申込締切日：令和3年7月1日（木）



◆ 事務局・お問い合わせ

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和3年度 第1回バイオマス分科会

～地産地消型メタン発酵システムの現状と事業性～

バイオマスは再生可能エネルギーの中でも小規模ながら安定した電源として、また地域資源を活用した熱電併給可能なエネルギー源として、さらには、地域の持続的な発展に貢献する電源の一つとして大きく期待されています。

令和3年度第1回バイオマス分科会では、福島県内の地域企業も取り組んでいるメタン発酵システムに焦点をあて、運用の現状、そこから見えた解決すべき課題、そして事業性について紹介、議論してまいります。SDGsの一翼を担うバイオマス・メタン発酵システムの利活用や導入に関心をお持ちの会員企業の皆様、市町村・団体の皆様にとって有意義な機会となれば幸いです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【概要】

日時 令和3年7月6日（火）14:00～16:00

場所 Web開催（Zoom使用）※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

次第

1. 開会あいさつ14:00～14:05
福島県再エネ関連産業推進研究会 バイオマス分科会長 大場 真

2. バイオマスセミナー

①「地域持続性を高めるバイオマス-国立環境研究所の県内外での取り組み」14:05～14:15
国立研究開発法人国立環境研究所
気候変動適応センター 主席研究員 大場 真

②「最新の研究に基づいた、バイオガスシステムの投入原料選定のポイント」14:15～14:50
国立研究開発法人国立環境研究所 資源循環領域 主任研究員 小林 拓朗 氏

<休 憩>14:50～14:55

③「建物内小規模バイオガスシステムについて
（ハルカスの事例+高油分のガス化）」14:55～15:30
株式会社竹中工務店 技術研究所
環境・社会研究部 地球環境G 主任 奈良 知幸 氏

④「いわきバイオマス発電所の運用状況と、
畜産系小型メタン発酵の事業化に向けた取り組み」15:30～16:00
共栄株式会社 常務執行役員 鈴木 久伸 氏

3. 閉 会16:00

4. 申込締切 令和3年7月1日（木）までにお申し込みください

5. 募集定員 Web100名（先着順、定員になり次第終了）

6. 参加費用 無料

【お申込み方法】

当研究会にご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、メールでお申し込みください。

【お申込み・お問合せ】

公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp





送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま 行き

E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp

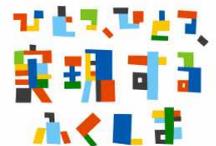
**福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
令和3年度 第1回バイオマス分科会 参加申込書**

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail

※ E-mailは、参加する際のメールアドレスをご記入ください。

※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

申込締切日：令和3年7月1日（木）



◆ 事務局・お問い合わせ

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和3年度 第1回バイオマス分科会

～地産地消型メタン発酵システムの現状と事業性～

バイオマスは再生可能エネルギーの中でも小規模ながら安定した電源として、また地域資源を活用した熱電併給可能なエネルギー源として、さらには、地域の持続的な発展に貢献する電源の一つとして大きく期待されています。

令和3年度第1回バイオマス分科会では、福島県内の地域企業も取り組んでいるメタン発酵システムに焦点をあて、運用の現状、そこから見えた解決すべき課題、そして事業性について紹介、議論してまいります。SDGsの一翼を担うバイオマス・メタン発酵システムの利活用や導入に関心をお持ちの会員企業の皆様、市町村・団体の皆様にとって有意義な機会となれば幸いです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【概要】

日時 令和3年7月6日（火）14:00～16:00

場所 Web開催（Zoom使用）※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

次第

1. 開会あいさつ14:00～14:05
福島県再エネ関連産業推進研究会 バイオマス分科会長 大場 真

2. バイオマスセミナー

①「地域持続性を高めるバイオマス-国立環境研究所の県内外での取り組み」14:05～14:15
国立研究開発法人国立環境研究所
気候変動適応センター 主席研究員 大場 真

②「最新の研究に基づいた、バイオガスシステムの投入原料選定のポイント」14:15～14:50
国立研究開発法人国立環境研究所 資源循環領域 主任研究員 小林 拓朗 氏

<休 憩>14:50～14:55

③「建物内小規模バイオガスシステムについて
（ハルカスの事例+高油分のガス化）」14:55～15:30
株式会社竹中工務店 技術研究所
環境・社会研究部 地球環境G 主任 奈良 知幸 氏

④「いわきバイオマス発電所の運用状況と、
畜産系小型メタン発酵の事業化に向けた取り組み」15:30～16:00
共栄株式会社 常務執行役員 鈴木 久伸 氏

3. 閉 会16:00

4. 申込締切 令和3年7月1日（木）までにお申し込みください

5. 募集定員 Web100名（先着順、定員になり次第終了）

6. 参加費用 無料

【お申込み方法】

当研究会にご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、メールでお申し込みください。

【お申込み・お問合せ】

公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp





送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま 行き

E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp

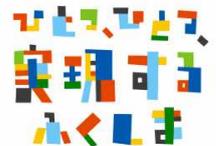
**福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
令和3年度 第1回バイオマス分科会 参加申込書**

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail

※ E-mailは、参加する際のメールアドレスをご記入ください。

※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

申込締切日：令和3年7月1日（木）



◆ 事務局・お問い合わせ

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和3年度 第1回バイオマス分科会

～地産地消型メタン発酵システムの現状と事業性～

バイオマスは再生可能エネルギーの中でも小規模ながら安定した電源として、また地域資源を活用した熱電併給可能なエネルギー源として、さらには、地域の持続的な発展に貢献する電源の一つとして大きく期待されています。

令和3年度第1回バイオマス分科会では、福島県内の地域企業も取り組んでいるメタン発酵システムに焦点をあて、運用の現状、そこから見えた解決すべき課題、そして事業性について紹介、議論してまいります。SDGsの一翼を担うバイオマス・メタン発酵システムの利活用や導入に関心をお持ちの会員企業の皆様、市町村・団体の皆様にとって有意義な機会となれば幸いです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【概要】

日時 令和3年7月6日（火）14:00～16:00

場所 Web開催（Zoom使用）※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

次第

1. 開会あいさつ14:00～14:05
福島県再エネ関連産業推進研究会 バイオマス分科会長 大場 真

2. バイオマスセミナー

①「地域持続性を高めるバイオマス-国立環境研究所の県内外での取り組み」14:05～14:15
国立研究開発法人国立環境研究所
気候変動適応センター 主席研究員 大場 真

②「最新の研究に基づいた、バイオガスシステムの投入原料選定のポイント」14:15～14:50
国立研究開発法人国立環境研究所 資源循環領域 主任研究員 小林 拓朗 氏

<休 憩>14:50～14:55

③「建物内小規模バイオガスシステムについて
（ハルカスの事例+高油分のガス化）」14:55～15:30
株式会社竹中工務店 技術研究所
環境・社会研究部 地球環境G 主任 奈良 知幸 氏

④「いわきバイオマス発電所の運用状況と、
畜産系小型メタン発酵の事業化に向けた取り組み」15:30～16:00
共栄株式会社 常務執行役員 鈴木 久伸 氏

3. 閉 会16:00

4. 申込締切 令和3年7月1日（木）までにお申し込みください

5. 募集定員 Web100名（先着順、定員になり次第終了）

6. 参加費用 無料

【お申込み方法】

当研究会にご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、メールでお申し込みください。

【お申込み・お問合せ】

公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp





送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま 行き

E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp

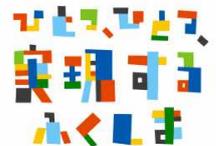
**福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
令和3年度 第1回バイオマス分科会 参加申込書**

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail

※ E-mailは、参加する際のメールアドレスをご記入ください。

※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

申込締切日：令和3年7月1日（木）



◆ 事務局・お問い合わせ

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和3年度 第1回バイオマス分科会

～地産地消型メタン発酵システムの現状と事業性～

バイオマスは再生可能エネルギーの中でも小規模ながら安定した電源として、また地域資源を活用した熱電併給可能なエネルギー源として、さらには、地域の持続的な発展に貢献する電源の一つとして大きく期待されています。

令和3年度第1回バイオマス分科会では、福島県内の地域企業も取り組んでいるメタン発酵システムに焦点をあて、運用の現状、そこから見えた解決すべき課題、そして事業性について紹介、議論してまいります。SDGsの一翼を担うバイオマス・メタン発酵システムの利活用や導入に関心をお持ちの会員企業の皆様、市町村・団体の皆様にとって有意義な機会となれば幸いです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【概要】

日時 令和3年7月6日（火） 14:00～16:00

場所 Web開催（Zoom使用）※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

次第

1. 開会あいさつ14:00～14:05
福島県再エネ関連産業推進研究会 バイオマス分科会長 大場 真

2. バイオマスセミナー

①「地域持続性を高めるバイオマス-国立環境研究所の県内外での取り組み」14:05～14:15
国立研究開発法人国立環境研究所
気候変動適応センター 主席研究員 大場 真

②「最新の研究に基づいた、バイオガスシステムの投入原料選定のポイント」14:15～14:50
国立研究開発法人国立環境研究所 資源循環領域 主任研究員 小林 拓朗 氏

<休 憩>14:50～14:55

③「建物内小規模バイオガスシステムについて
（ハルカスの事例+高油分のガス化）」14:55～15:30
株式会社竹中工務店 技術研究所
環境・社会研究部 地球環境G 主任 奈良 知幸 氏

④「いわきバイオマス発電所の運用状況と、
畜産系小型メタン発酵の事業化に向けた取り組み」15:30～16:00
共栄株式会社 常務執行役員 鈴木 久伸 氏

3. 閉 会16:00

4. 申込締切 令和3年7月1日（木）までにお申し込みください

5. 募集定員 Web100名（先着順、定員になり次第終了）

6. 参加費用 無料

【お申込み方法】

当研究会にご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、メールでお申し込みください。

【お申込み・お問合せ】

公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp





送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま 行き

E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp

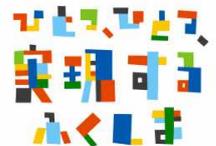
**福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
令和3年度 第1回バイオマス分科会 参加申込書**

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail

※ E-mailは、参加する際のメールアドレスをご記入ください。

※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

申込締切日：令和3年7月1日（木）



◆ 事務局・お問い合わせ

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和3年度 第1回バイオマス分科会

～地産地消型メタン発酵システムの現状と事業性～

バイオマスは再生可能エネルギーの中でも小規模ながら安定した電源として、また地域資源を活用した熱電併給可能なエネルギー源として、さらには、地域の持続的な発展に貢献する電源の一つとして大きく期待されています。

令和3年度第1回バイオマス分科会では、福島県内の地域企業も取り組んでいるメタン発酵システムに焦点をあて、運用の現状、そこから見えた解決すべき課題、そして事業性について紹介、議論してまいります。SDGsの一翼を担うバイオマス・メタン発酵システムの利活用や導入に関心をお持ちの会員企業の皆様、市町村・団体の皆様にとって有意義な機会となれば幸いです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【概要】

日時 令和3年7月6日（火）14:00～16:00

場所 Web開催（Zoom使用）※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

次第

1. 開会あいさつ14:00～14:05
福島県再エネ関連産業推進研究会 バイオマス分科会長 大場 真
2. バイオマスセミナー
①「地域持続性を高めるバイオマス-国立環境研究所の県内外での取り組み」14:05～14:15
国立研究開発法人国立環境研究所
気候変動適応センター 主席研究員 大場 真
②「最新の研究に基づいた、バイオガスシステムの投入原料選定のポイント」14:15～14:50
国立研究開発法人国立環境研究所 資源循環領域 主任研究員 小林 拓朗 氏
<休 憩>14:50～14:55
③「建物内小規模バイオガスシステムについて
（ハルカスの事例+高油分のガス化）」14:55～15:30
株式会社竹中工務店 技術研究所
環境・社会研究部 地球環境G 主任 奈良 知幸 氏
④「いわきバイオマス発電所の運用状況と、
畜産系小型メタン発酵の事業化に向けた取り組み」15:30～16:00
共栄株式会社 常務執行役員 鈴木 久伸 氏
3. 閉 会16:00
4. 申込締切 令和3年7月1日（木）までにお申し込みください
5. 募集定員 Web100名（先着順、定員になり次第終了）
6. 参加費用 無料

【お申込み方法】

当研究会にご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、メールでお申し込みください。

【お申込み・お問合せ】

公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp





送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま 行き

E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp

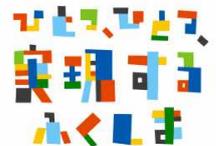
**福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
令和3年度 第1回バイオマス分科会 参加申込書**

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	電話	E-mail

※ E-mailは、参加する際のメールアドレスをご記入ください。

※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

申込締切日：令和3年7月1日（木）



◆ 事務局・お問い合わせ

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま